

福祉のかけ橋

平成21年1月号

第47号



昨年9月21日、南山見公民館にて「敬老の集い」が開催されました。当地区では75才以上の高齢者170名が招待され、米寿を迎えられた4名の方がめでたく溝口市長より表彰されました。

新春を迎えて

南砺市議会議員 才川 昌一

新年明けましておめでとうございます。ご家族お揃いで新春を迎えられますことを心よりお喜び申し上げます。

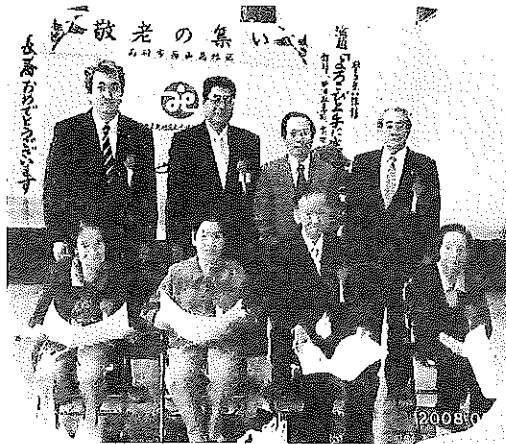
昨年は、たくさんの皆様方から温かいご支援をいただきありがとうございます。二期目を迎えた南砺市政の課題に一生懸命取り組みますので変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

さて、市の高齢化率も約30%と県平均25%より随分高く、県内でもより高齢化が進む中で、高齢者の方が安心して活力ある生活を送れるよう支援する体制作りが急務であります。

そのために安全・安心で質の高い医療・介護・福祉サービスなどの社会保障制度の充実強化を図り、救急医療の充実・訪問看護支援や介護従事者の確保や養成を推進していく事や、高齢者医療費の負担の軽減を求めたいものです。

また、南砺市においてはまたまた家族やコミュニティの絆が強く、高齢者の方々の知恵や経験を活かした仕組みを創っていくことが、高齢者の方が健康でいつまでも現役として活躍していただけるものと考えますし、そのことが今後の南砺市の発展に繋がっていくものだと確信しております。

皆様方がこれからも、健康で息災で過ごされますことを願うと共に、南砺市の今後益々の発展を御祈念いたします。



秋の取り入れも一段落の九月二十一日(日)午後二時より地区社協主催で、地区公民館、町内会長、婦人会、ボランティアグループの方々のご協力を戴き、公民館にて、第十七回「敬老の集い」が開催されました。

七十五歳以上の高齢の方々、八十五名をお招きいたしました。(対象者は百七十名)

式典で今年めでたく「米寿」をお迎えられた四人の方に、南砺市長からお祝い状、記念品が贈呈されました。来賓(南砺市長、南砺市社会福祉協議会長、才川市議会議員)の祝辞を頂き、受賞者を代表して亀田新三郎さんより南砺

第17回 合同ミニサロンと敬老の集い



市長に謝辞をのべられました。引き続き、引続き谷浄教寺住職、高瀬頭正師により法話を聞か

せていただき、後半は、余興で南山見保育園の可愛い園児の遊戯。今年は地区のすみれ会、つくし会、山吹の会、子供民踊教室等の各グループの参加を戴き楽しいひと時を過ごしていただきました。

そしてこの行事が予定通り無事終了した事に対して、参加された皆様のご協力に感謝いたします。(前川 論記)

今回米寿を迎えられた表彰者
写真右側より

- 谷 谷田ふみ子さん
- 谷 亀田新三郎さん
- 沖 山本敏子さん
- 戸板 小橋のぶさん



広大で整然としたロボットがならぶYKK工場前でパチリ

次は「YKKの工場を見に行こうである。」世界七十ヶ国と地域のファスナー及び建材の製造と販売をはじめとした事業を展開しているYKKグループの世界の技術拠点で敷地約二、〇〇〇、〇〇〇mにおよぶ広大な工場です。ファスナーと建材の作られ方やYKKグループの歴史などの展示製造ライン等一連工程工場内をバスの中で説明を聞き乍らの一巡コースだったが思いに残る見学研修でした。

最初の研修は生地昆布加工の工場で、北海道海域各地で産出される各種各様の昆布を工場独自で独自の製法で食品加工を施して市場出荷している。直販もしていた。社長は北海道産地の昆布事情から加

工、消費地への流通までの話は参考になった。

次の研修地は生地の名水の里まちなあるきで、町の至る所に伏流水の湧き出る清水を飲料出来る小屋や、洗い物する施設がところどころに作られている。湧水での醸造酒皇国晴工場や、かまぼこ加工や豆腐作り、アメ作り等、「なるほど」がたくさんあった。

**南山見地区社協の
県政バスに参加して**

武田 益夫

十月二十三日、研修者十五名は、秋晴れのさわやかな天気恵まれて県政バスに乗り、北陸高速道路砺波ICから黒部ICへ向う。

十月二十三日、マーシ園で「ボランティアもう一人運動」が行われ、二十二人が参加し、窓ガラス拭き、シーツ交換、浴室清掃、手袋作業の手伝いに分かれそれぞれの仕事をしました。



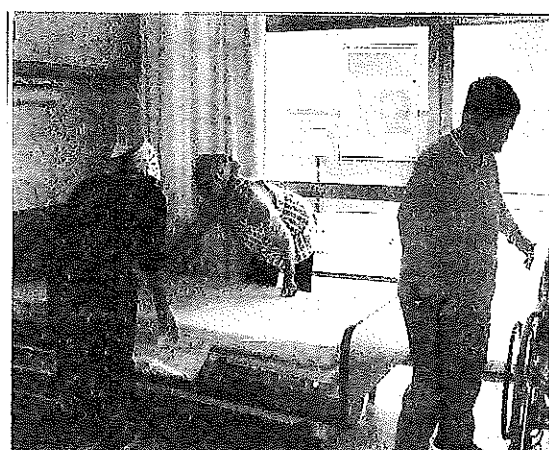
ボランティアもう一人運動

マーシ園で ボランティア

きれいになった
また参加したい!



作業終了後の参加者の画面



私は昨年は浴室清掃でしたが、今年手袋の包装を解き、箱入れする作業でした。入所の方達とごやかに話しながらの仕事は、アツという間に終り、そして浴室もガラスもきれいになりました。入所の皆さん、少しは気持ちよく生活してもらえませんか…… 私達は充実した気分で帰途につきました。声をかけてもらえたら、また参加したいと思います。 箭原悦子 記

第3回 福祉カレッジ

一、交通安全教室

最初に南砺警察署井波幹部交番所所長より県内の死亡事故、ならびに管内の事故発生状況について説明があり、特に夜間の自転車乗車、また交差点の斜め横断をやるめ、外出時はかならず反射材を使用することが重要との事。また振り込め詐欺はテレビ、新聞でも報じられております。

- ・不安や焦りでATMへと走らないこと
- ・すぐ振り込まない
- ・ATMの操作を求められたら詐欺だと考えすぐ一〇番に通報しましょう。

二、保健学習

「認知症とどう向き合う！」

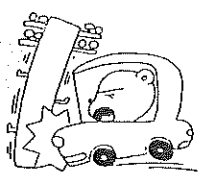
講師の地域包括支援センター荒田清香氏のお話では、高齢者になるほど認知症の人が多くなっている。

- 一、認知症を予防するために
- ・脳を使ってきたえましよう
- ・認知症になりかけた時に低下する機能を集中的に鍛えましよう。脳も使わなければサビつきます。

二、生活習慣に気をつけましよう

- ・青魚の摂取を心がける
- ・緑黄色野菜を摂取する (ビタミンC・ビタミンEなど)
- ・高血圧・肥満・運動・昼寝・本よみ・ゲーム・ラジオを聴く
- 人との付き合いも大切にましよう。もし、おじいちゃん、おばあちゃんがすこし変だなあと思ったら、すぐにかかりつけの医師に相談ましよう。
- 趣味を作り元気で楽しい人生を送りたいものです。

高齢者教室 松田健二記



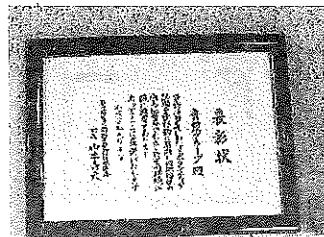
平成20年度 南山見地区社協事業経過

(平20.9.21～11.26まで)

年月日	実施事業	場所
H20. 9. 21	『敬老の集い』開催85名参加	南山見公民館
9. 28	南砺市健康と福祉の祭典、社会福祉大会 (青葉グループ表彰される)	文化センター
9. 30	交通安全事故なし街頭キャンペーン (ボランティアグループ)	地区内
10. 22	ボランティアもう一人運動 マーシ園にて参加者22名	マーシ園
10. 23	県政バス旅行 南山見地区社協15名参加	黒部方面
11. 4	広報委員会開催 (地区文化祭活動記録写真パネル作り)	南山見公民館
11. 5	第2回高齢者学級地区社協同学習会 (保健学習・交通安全教室) 講師 荒田清香氏・富山県警南砺署	南山見公民館
11. 20	平成20年度ケアネット見守り研修会出席 (会長・事務局)	福野体育館
11. 26	上市町・南砺市地域福祉情報交換会出席 (会長出席)	じょうはな座

今後の 主な行事計画

- 一、役員研修 一月二十二日実施
- 二、ミニサロン世話方研修
ボランティア交流会 二月七日予定
- 三、在宅介護者リフレッシュ研修 三月七日予定
- 四、一人ぐらし老人花鉢配布 三月中旬予定



表彰 青葉グループ

市社協長賞受賞

「ふれあい訪問プレゼント」が14回目となります。青葉グループ院瀬見では子供達と交流を持ち、社協の歳末見舞品を配っています。小学生もボランティア、頂いて下さる方、ボランティアが皆心を一つにして楽しく過越しケアネットにつながればと自負しています。グループ長 武田十四子

南砺市長より
青葉グループ
表彰状

「寄付ありがとうございます」
地区社会福祉協議会へ
金 参万円
小橋外喜雄様より

秋の全国交通安全

事故ナシ(梨と) 手作りマスク配布

九月三十日、秋の交通安全街頭キャンペーンが、JAとなみ野機械センター前で、南砺警察署指導のもと、交通安全協会南山見分会、地区社協、ボランティアG、今年は十四歳の挑戦の生徒さん達多数で「事故なし」「怪我なし」の縁起を担ぎ大きな梨と、ボランティア会員さんの真心込めて作成したマスクコップ等々をドライブバーさんにお渡しし「気付けて運転して下さいね」



全に対する意識が高まったような気が致しました。岩崎保子記

「ルールを守って下さいね」と声を掛けると「有難う安全運転シマッソ」との明るい返事が返って来ました。爽やかな秋空のもと皆が交通安全

編集後記

昨年は国内外を問わず暗いニュースが多かった。一方では、世界的食料危機の中、台風の影響もなく好天に恵まれた農産物は、一寸だけ豊作と聞きうれしい年だったかなと感じました。この一年間地区の皆さんから大変なご支援を頂きながら安心して暮らせる福祉の向上に向け活動をして参りました。今年も地区区皆さんのご協力宜しくお願ひします。(事務局)

号数	第四七号
発行	平成二十一年一月
所在	富山県南砺市川原崎 南山見公民館内
発行者	南山見地区社協

◎ 読んだら綴りましょう